

第14回病理技術向上講座

第10回びわ湖細胞病理テュートリアル



◆基調講演◆

- 1：WSI システム側から見たデジタルパソロジーの現状と今後（2024年版）
小倉 隆

浜松ホトニクス株式会社 システム事業部 システム営業推進部 営業推進2グループ

◆管理運営◆

- 2：患者・検体取り違えによる医療過誤の防止／もう一度原点に戻って
林 裕司

滋賀医科大学附属病院 病理部

◆病理細胞診技術◆

- 3：認定血液検査技師・骨髄検査技師／血液細胞の分類と遺伝子検査の
現状と今後（血液検査部門での臨床検査技師の関わり）

常名 政弘

東京大学医学部附属病院 検査部

◆遺伝子学的検査関連◆

- 4：遺伝性がんの対応・がんゲノム・染色体／マイクロアレイ検査等の
病院内での結果開示プロセス、他 ー遺伝診療専門医の立場からー
野口 恵美子

筑波大学 医学医療系遺伝医学

- 5：ゲノム医療連携病院での病理検査の対応 ー技師の役割ー
中川 智貴

筑波大学附属病院 病理部

◆切出し業務◆

- 6：大腸病変の肉眼観察・写真撮影・固定切出・診断について
太田 諒

彦根市立病院 臨床検査科

- 7：大腸病変の診断に必要な包埋・薄切・染色・特殊染色・遺伝子検査
村田 佳彦

筑波大学附属病院 病理部